

研究課題名	高齢透析患者の日常生活能力と余暇活動の関連について
研究期間	実施許可日 ～ 2025年 3月 31日
研究の対象	因島総合病院へ通院している65歳以上の透析患者のうち、2024年3月までに既に研究協力の文書での同意をした方
研究の目的・方法	研究目的：日常生活能力の状態および余暇活動への参加状況を調査し、ご高齢で透析療法を受けている方の日常生活能力と余暇活動の関連を明らかにすることを目的としています。 研究の方法：文書にてご案内の通り、アンケートを実施し、研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、関連性について、広島大学にて解析をします。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：同意説明文書にてご説明したとおり、年齢、性別、BMI、透析歴を利用します。また今回、追加で研究開始時点から過去3ヶ月以内の血液データ（アルブミン(g/dl)、クレアチニン(mg/dl)、ヘモグロビン(g/dl)、リン(mg/dl)、カルシウム(mg/dl)、併存疾患の情報を使用させていただきます。
外部への試料・情報の提供	因島総合病院より提供された情報は広島大学でのみ使用するため、（広島大学から外部への情報提供は行いません）
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2023年9月8日）以降
個人情報の保護	試料・情報は広島大学に提供・解析する前に、因島総合病院において氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。個人情報に立ち返るための対応表は、広島大学へ提供されず、因島総合病院にて保管。管理されます。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科老年・地域作業機能制御学 教授 花岡 秀明  既存試料・情報の提供機関 日立造船健康保険組合 因島総合病院 リハビリテーション科 作業療法士 宮本 寛正 日立造船健康保険組合 因島総合病院 病院長 山本 頼正
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出

による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

氏名：宮本 寛正（みやもと ひろまさ）

1) 広島大学大学院医系科学研究科老年・地域作業機能制御科学  
大学院生

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  
082-257-5402

2) 日立造船健康保険組合因島総合病院 リハビリテーション  
科 作業療法士

〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2561  
0845-22-2552（因島総合病院）

メールアドレス：m221486@hiroshima-u.ac.jp